

平成 28 年 4 月 4 日

各 位

インフラファンド発行者名

タカラレーベン・インフラ投資法人

代表者名 執行役員 菊池 正英

(コード番号 9281)

管理会社名

タカラアセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 菊池 正英

問合せ先 取締役投資運用部長 高橋 衛

TEL: 03-6256-0590

投資口の東京証券取引所インフラファンド市場への上場承認のお知らせ

タカラレーベン・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）より、本投資法人の投資口の東京証券取引所インフラファンド市場への上場について承認を得ましたので、お知らせいたします。

本投資法人は、投資信託及び投資法人に関する法律（昭和 26 年法律第 198 号。その後の改正を含みます。）（以下「投信法」といいます。）に基づき、平成 27 年 8 月 5 日に設立された投資法人です。その資産の運用については、タカラアセットマネジメント株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）が、投信法及び本投資法人の規約に定める資産運用の対象及び方針に従って行います。

本投資法人は、主として、投資信託及び投資法人に関する法律施行令（平成 12 年政令第 480 号。その後の改正を含みます。）第 3 条第 11 号に定める再生可能エネルギー発電設備及び再生可能エネルギー発電設備を設置、保守、運用するために必要な不動産、不動産の賃借権又は地上権等の特定資産（投信法第 2 条第 1 項における意味を有します。）への投資を通じて、安定的なキャッシュフロー及び収益を維持するとともに、運用資産の規模拡大や収益の向上を実現することを目指します。また、地球にやさしい持続的な環境づくりに貢献することを基本理念とし、自然エネルギーの活用を通じて価値を創造し、地域社会における雇用創出及び社会経済の発展、地球温暖化対策並びにエネルギー自給率の向上に寄与することを目指します。本投資法人は、これらの社会貢献投資を通じた安定的なキャッシュフロー及び収益により、投資主価値を最大化することを目指します。

また、本投資法人は、スポンサーである株式会社タカラレーベンによるサポートを活用しつつ、本資産運用会社独自のネットワークの活用等の取組みも組み合わせながら、投資主価値を最大化することを目指します。株式会社タカラレーベンは、これまでの太陽光発電設備（特に太陽光をエネルギー源として発電を行う再生可能エネルギー発電設備をいいます。）の開発及び太陽光発電事業の運営を通して、高い事業運営ノウハウを有しています。本投資法人及び本資産運用会社は、スポンサーサポート契約及び商標の使用等に関する覚書を株式会社タカラレーベンとの間で締結しています。これらにより、外部成長及び内部成長に関連する株式会社タカラレーベンからの様々なサポートや株式会社タカラレーベンのブランド力を活用することが可能となり、今後の本投資法人の成長に寄与するものと本投資法人は考えています。

以上

* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場承認に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分をご覧頂いた上で、投資家ご自身の責任と判断でなさるようお願いいたします。